

## 脳卒中

参加形式: 必須

指標名: 早期リハビリテーション a. 脳梗塞患者への早期リハビリ開始率

### 定義の要約:

分子) 分母のうち入院後早期(3 日以内)に脳血管リハビリテーション治療を受けた患者数

分母) 18 歳以上の脳梗塞の診断で入院した患者数

### 指標の定義・算出方法:

1. 計測期間において退院した患者を対象とする。
2. 1 のうち、様式 1 の生年月日、入院日より入院時年齢を求め 18 歳以上の患者を対象とする。
3. 2 のうち、入院の契機となった傷病名と医療資源を最も投入した傷病名両方に、ICD10 コード「I63\$ 脳梗塞」が含まれる患者を算出する。
4. 3 のうち、脳卒中の発症時期が 3 日以内である患者を算出し、退院時転帰が下記に該当する患者を除外したもの  
を分母とする。  
(ア) 6 最も医療資源を投入した傷病による死亡  
(イ) 7 最も医療資源を投入した傷病以外による死亡
5. 分母のうち、入院日を 1 として、入院後 3 日以内に「別表:脳血管疾患等リハビリテーションリスト」に該当するレセプト電算コードが含まれる患者を分子とする。

式	単位
$(\text{分子} \div \text{分母}) \times 100$	% (パーセント)

### その他:

### 意義:

廃用症候群を予防し、早期の ADL 向上と社会復帰を図るために、十分なリスク管理のもとにできるだけ発症後早期から積極的なリハビリテーションを行うことが強く勧められる。

### 留意点:

適用外の患者も含まれるため、値が低く算出される可能性がある。

### 参考資料:

QIP Quality Indicator/Improvement Project 医療の質の指標 <http://qi.med.kyoto-u.ac.jp/>

American Heart Association. Heart disease and stroke statistics – 2008 update. Dallas (TX): American Heart Association; 2008. 43 p.